

おしゃべりコーナー

(目次)

< 今月の歌 >

「[出発の歌](#)」

(美賀多台・川崎)

< ショート・ショート >

「[海](#)」

(春日台・大西 No.12)

< 9条街角ギャラリー >

「[解体](#)」

(竹の台・タイガー)

< 西神の庭 >

「[オープンガーデン訪問記\(4\)](#)」

(竹の台・こっこばあば
檜野台・ラベンダー)

< 今月の歌 >

「出発の歌」 唄 上條恒彦と六文銭、作詞 及川恒平、作曲 小室等

<https://youtu.be/qBfdh0Ryi9M?si=fuV7iW6sbAOC52wO>

歌手・俳優の上條恒彦(かみじょう・つねひこ)さんが7月22日、老衰で死去との訃報が流れてきました。85歳だったそうです。プロ野球・長嶋茂雄氏の死去といい、また一つ昭和の象徴が消えていきました。

出発の歌は、70年代のフォークブームに火をつけた一曲に間違いありません。当時、フォークギターをかじり始めた若者にとって、あのフォークギターのビヨビヨ〜ンという、ハンマリングという演奏のテクニックは、誰もがまねをしたものです。私もその一人でした。そして、上条恒彦氏の圧倒的な声量の歌声、しぼり出すようなシャウトは若者を魅了しました。



そんな昭和の一コマを彷彿させるこの歌、ぜひみなさんも聴いて下さい。(曲は紅白初出場(昭和47年)です。)

♪ 乾いた空を
見上げているのは誰だ
お前の目に
焼きついたものは化石の街

愛の形が壊れた時に
残されたものは
出発(たびだち)の歌

さあ 今
銀河の向こうに飛んでゆけ

さあ 今
銀河の向こうに飛んでゆけ

♪ さあ今 宇宙に
さあ今 未来に
さあ今 宇宙に
さあ今 未来に
飛んでゆけ……………

さあ今 宇宙に
さあ今 未来に
さあ今 宇宙に
さあ今 未来に

飛んでゆけ……………

(美賀多台・川崎)

[目次へ](#)

<ショート・ショート> ちょっとした気づきやつぶやき・・・

「海」

時折、無性に海を見たくなる。

兵庫県三田市で幼少期を過ごした

詩人の三好達治は

「ころざし おとろへし日は ふと海を見つ」

と書いた。

この国は海に多くの島が点在し、
特徴ある景色をつくりだしている。

以前、長崎・茂木から

天草・富岡に船で渡った。

約1時間の船旅はキリシタン教徒も

渡った海でもあった。

天草灘を望む城跡には

「上海 850km 江戸 960km」の

直線距離標示板が置かれていた。

海はひとびとのくらしを抱きしめながら

長い歴史を刻んできたのだ。

淡路島で生まれ、

神戸で育ったからなのだろうか

私の中にはいつも海がある。



(制作: Copilot)

春日台・大西 No.12

[目次へ](#)

< 9 条街角ギャラリー >

「解体」

西神ニュータウンの街開きが1982年、市営地下鉄が西神中央まで開通したのが1987年、以来、約40年の時を経て街が発展してきました。

その間、1995年の阪神・淡路大震災で大半の公園に仮設住宅が立ち並んだこともありました。

40年の歳月で、世代交代も進み、売りに出される家、戸建て住宅の解体工事も散見されるようになってきました。

新陳代謝がうまく進み、西神ニュータウン特有のきれいな街並みが引き継がれてほしいものです。



(竹の台・タイガー)

[目次へ](#)

< 西神のお庭 >

「オープンガーデン訪問記(4)」

自慢のお庭を公開する「オープンガーデン」が5月18日に、美賀多台と春日台の4軒のお宅で公開されました。引き続き、今月はイングリッシュガーデンのマストアイテム、素敵な「オブジェ」を紹介します。

テーブルやイス、アンティーク風の動物・Gardencafeセット等さりげなく置かれたオブジェに癒されてすてきなガーデンでした。

オープンガーデン美賀多台より



オープンガーデン春日台より



[目次へ](#)

(竹の台・こっこばあば
檜野台・ラベンダー)